

第一回 岩手トランスレーショナルリサーチ研究会

「トランスレーショナルリサーチの実践と

それに携わる人材の育成を目指して」

近年、創薬・先進医療の開発分野では、研究者主導による**探索的臨床研究（トランスレーショナルリサーチ）**が盛んに行われています。しかし、トランスレーショナルリサーチの取り組みは、中央偏重傾向にあり、地方では先進医療の導入に遅れをとる可能性があります。

今回、トランスレーショナルリサーチの立ち上げに実績のある4名の先生方の御講演を拝聴する機会に恵まれました。

ふるって御参加ください。

座長 増田 友之 教授（岩手医科大学・病理学第二講座）

演題 「TRの原則と方法」

講師 福島雅典 教授（京都大学・探索医療センター・検証部）

演題 「アカデミアにおける新医療開発のスキームと

医師主導治験の届出に必要な体制の整備」

講師 清水 章 教授（京都大学・探索医療センター・開発部）

座長 佐藤 宏昭 教授（岩手医科大学・耳鼻咽喉学講座）

演題 「診療現場からみたTR：実践上の諸問題と展望」

講師 横出正之 教授（京都大学・探索医療センター・臨床部）

演題 「医師主導治験と産学連携」

講師 樋口修司 特任教授（京都大学・探索医療センター・医療開発管理部）

日時 平成18年8月19日 午後4時～7時

場所 循環器医療センター 9階 第二講義室

事務局：岩手医科大学医学部・病理学第二講座